

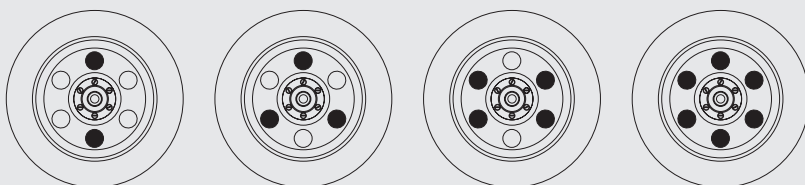
## 遠心試料の取り付け方法

### アングルロータの場合 ①

#### 遠心試料の取り付け方法

- ① チューブ装着穴に水滴や異物がないことを確認する。
- ② バランスをとった遠心試料をロータの回転軸に対して対称の位置に取り付ける。

黒丸部分がチューブの取り付け位置  
<TLA-11の場合>



## 遠心試料の取り付け方法

### スイングロータの場合 ②

#### 遠心試料の取り付け方法

①バケットをロータ番号にそろえて4カ所すべてにセットする。

TS-4LB, TS-40LBロータは2カ所

②チューブ装着穴に水滴や異物がないことを確認する。

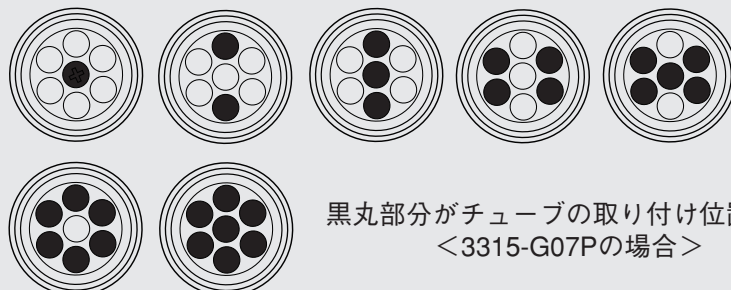
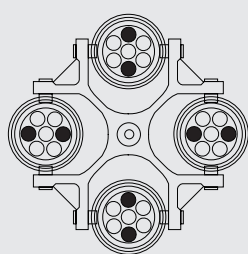
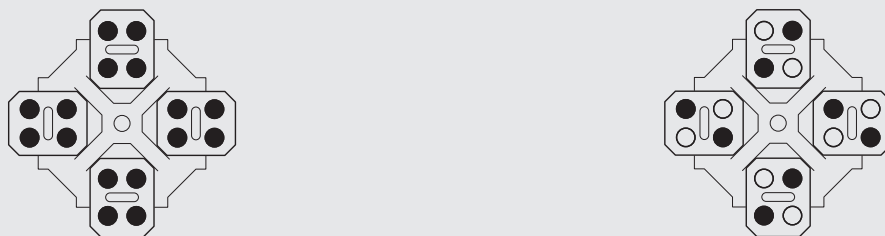
③バランスをとった遠心試料をロータの回転軸に対して対称の位置に取り付ける。

バケットの中心に対して対称になるようにチューブを配置してください。

④バケットがスムーズにスイングすることを確認する。

#### スイングロータの正しい取り付け方

各種バケット内に取り付けるチューブ位置（黒丸部分がチューブの取り付け位置）  
<TS-38LBロータの場合>



黒丸部分がチューブの取り付け位置  
<3315-G07Pの場合>